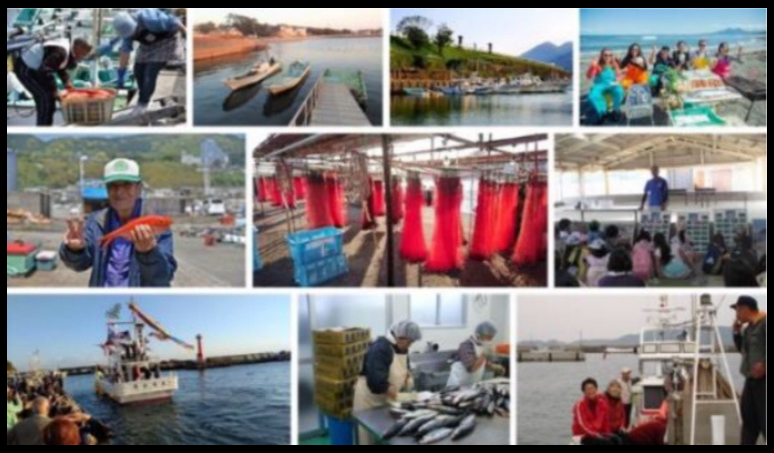


漁する女子ジャパンシンポジウム

「漁する女子-女児と女性を漁業へ-」

5月10日(火)19:30-21:00
対面・オンライン・英和同時通訳
静岡市東部勤労者福祉センター　清水テルサ　1F多目的ホール
〒424-0823 静岡県静岡市清水区島崎町223

漁する女子ジャパンとは？

カナダのニューファンドランド地域で行われている「漁する女子カナダ」の姉妹プログラムです。月に1度(第3日曜日)集まり、体験型プログラムを通じて魚離れ・漁業離れの現状を改善すると共に、女性の漁業への関心や参画を高める事を目的に現地と連携を取り活動しています。

本シンポジウムの目的とは？

本シンポジウムでは、漁業にはどのようなジェンダー問題があるのか、それを解決するためには何が必要なのか等についてみんなで話し合います。

プログラム

パート1(30分) 基調講演

開会の挨拶と趣旨の説明　Ratana Chuenpagdee(カナダ・ニューファンドランドメモリアル大学)
漁業とジェンダー問題について　Katia Frangoudes(フランス・ブレスト大学)
漁する女子カナダとジャパンについて　Kimberly Orren(漁する女子カナダ)、李銀姫(東海大学)

Ratana Chuenpagdee

Katia Frangoudes

Kimberly Orren

李銀姫

パート2(40分) パネルディスカッション

パネリスト一覧
松浦玲子(静岡県水産・海洋局水産資源課)
川口照恵(静岡県漁業協同組合連合会)
関いずみ(東海大学)
大沼瑞保(静岡県内浦漁業協同組合)
斉藤政和(静岡県清水漁業協同組合用宗支所)

松浦玲子

川口照恵

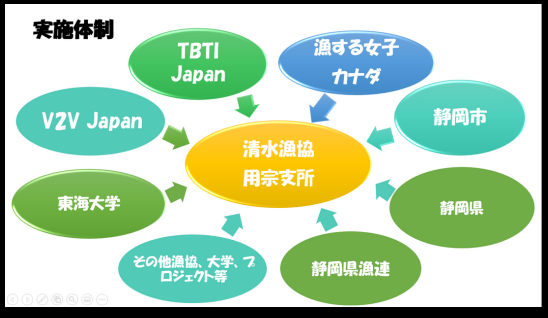
関いずみ

大沼瑞保

斉藤政和

パート3(20分)　一般討論

オンライン視聴は、こちら
または右記QRコードからお願いします
対面参加をご希望の方は、会場までお越しください
お問い合わせは、tbtijapan@tsc.u-tokai.ac.jp
対面参加で通訳を聞く方は、スマホまたはPCならびにイヤホンを持参

漁する女子ジャパンの主催および後援

主催：TBTI Japan研究ネットワーク（日本の小規模漁業・沿岸漁業の研究）、清水漁協・用宗支所、
後援：東海大学海洋学部、「漁する女子カナダ」、静岡県水産・海洋局、静岡県水産海洋技術研究所、静岡市経済局農林水産部・水産漁港課、静岡県漁業協同組合連合会、うみひとネット、TBTI グローバル（本部カナダ）、V2Vグローバルパートナーシップ（本部カナダ）、パッカード財団、その他の漁協・国際プロジェクト・大学・研究ネットワーク等